

内航船舶輸送統計速報 (令和 3 年 11 月分)

1. 概況

総輸送量は、27,948 千トン（前年同月比 2.7%増）、13,729 百万トンキロ（前年同月比 0.3%増）であり、大型鋼船は 17,870 千トン（前年同月比 4.2%増）、10,003 百万トンキロ（前年同月比 0.7%増）、小型鋼船は 8,521 千トン（前年同月比 1.2%増）、3,456 百万トンキロ（前年同月比 0.3%減）であった。

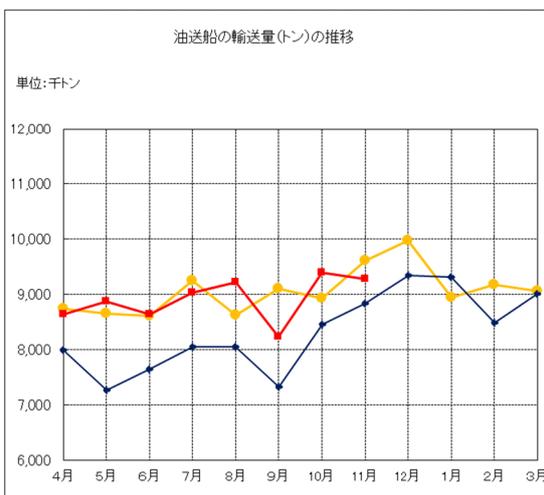
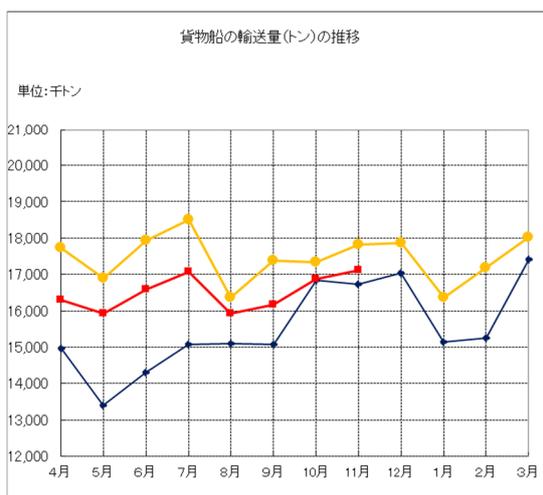
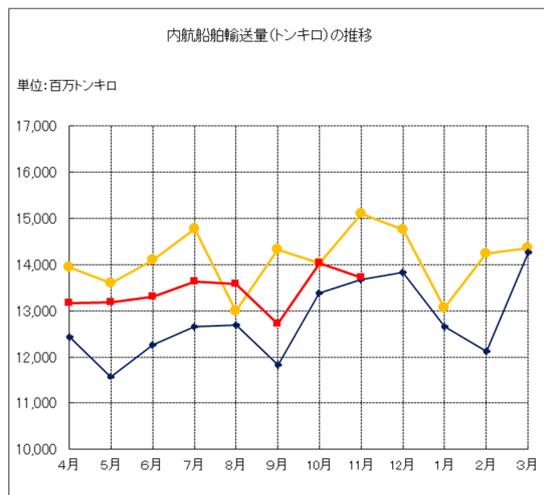
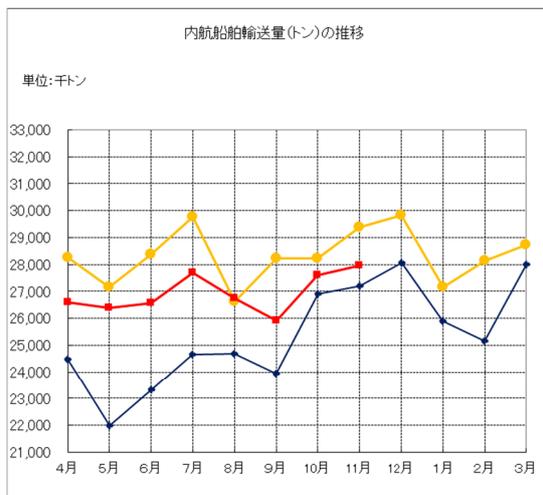
貨物船は 17,120 千トン（前年同月比 2.3%増）、8,643 百万トンキロ（前年同月比 0.4%増）であった。

油送船は 9,270 千トン（前年同月比 5.0%増）、4,816 百万トンキロ（前年同月比 0.5%増）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,558 千トン（前年同月比 5.4%減）、270 百万トンキロ（前年同月比 6.0%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	27,948	102.7	13,729,028	100.3
大型鋼船	17,870	104.2	10,003,078	100.7
小型鋼船	8,521	101.2	3,455,528	99.7
プッシュャーバージ・台船	1,558	94.6	270,423	94.0
貨物船	17,120	102.3	8,642,626	100.4
油送船	9,270	105.0	4,815,980	100.5
プッシュャーバージ・台船	1,558	94.6	270,423	94.0



凡例 : ● 令和元年度 (2019年度) ◆ 令和2年度 (2020年度) ■ 令和3年度 (2021年度)

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査 (基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL : 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当 : 横堀、中澤 (内線 28-743)